



一般社団法人 山梨県木造住宅協会

理事長／中村 伊伯

設立／平成24年5月30日

住所／山梨県甲斐市篠原2935番地4

会員数／68名

法人の沿革・設立の経緯

当会は、平成22年に、地域材の有効活用及び需要の拡大を促進するとともに、木造建築関連産業の振興を図るため、林業者、設計者、工務店等を会員として、任意組織である「山梨県木造住宅協会」を発足した。当団体では、主に、会員の行う建築工事の共同宣伝、木造住宅建築現場への視察研修、木造住宅に関する研修、会員に対しての木造住宅に関する助成事業等の紹介、これら助成事業に関する会員への申請支援等を行ってきた。

この度、山梨県内においての更なる木造住宅の普及を促進するため、また、各種助成事業の一次受託団体として更なる会員への支援を強化していくため、当会の法人化を検討し、平成24年5月、「一般社団法人山梨県木造住宅協会」を設立した。

法人の活動

当法人の事業内容は、県内木材産業の向上発展に資するため、県産材・地域材の有効活用及び需要の拡大を促進するとともに、木造建築関連産業の振興を図るための事業を行っていく。主な事業としては、県産材・地域材を活用した木造建築物の知識啓発・普及のための宣伝事業、木造建築物の建築設計業務及び監理施工業務の受注・斡旋事業、原材料及び関連資材等の購入・斡旋事業、研修会等を主とした教育研修事業等である。また、各種事業に関連して、木造住宅関連の各種助成事業にも積極的に取り組み、これら事業を通して、個々の事業者の経営の向上に尽力していく。

